

9月宿泊研修の案内

日時 平成20年9月14日(日)、15日(月) 1泊2日

場所 千葉県館山 民宿「浜辺の宿はさま」



住所 館山市波左間37-2
TEL 0470-29-0156
宿のHP

<http://www.awa.or.jp/home/hasama/>

目印の「休暇村・館山」と道路を挟んで山側に登ったところです。

浜辺までは近いです。

JR内房線「館山駅」からバスにてバス停「加賀名」下車

費用 13000円 (宿泊代10125円、資料代・懇親会費2875円)

参加者には「館山の貝殻図鑑」と「2008 青少年のための科学の祭典・実験解説集」がってきます。どちらも非売品です。「貝殻図鑑」は、2日目は浜辺での貝殻採集に使えます。

アクセス 東京駅八重洲口からJRバス「なのはな号」で約2時間です。

東京一館山の料金は往復4400円です。

館山駅からJRバス「フラワーパーク行き」に乗り換えて(なのはな号を利用の方は割引になります)加賀名(片道420円割引前)で下車となります。

注意：電車利用の場合「南房総フリー切符」(都区内発7500円特急・バス料金込み)

<JRバスHP>

http://www.jrbuskanto.co.jp/bus_route/cotimep01.cfm?pa=1&pb=1&pc=j0010471&pd=0&st=1

最終は東京駅発16:20→館山着18:29、乗り換え18:30または19:05
<館山駅バス時刻表>

<http://www.boso.net/tateyama/access/time01.htm>

研修日時と予定

<<一日目>>

東京駅発 なのはな号17号 東京駅12:20発 → 館山着14:20

館山駅乗り換え 14:45発 白浜行き「加賀名」下車 宿着15:30:チェックイン

早く着いた人は、海岸で釣りまたは散歩、温泉入浴

(18:30ごろまでにチェックインしてください)

18:30~19:30:夕食

19:30~20:30:海ほたる採集

21:00~22:30:勉強会

22:30~23:30:懇親会

<<2日目>>

6:30:朝の海岸散歩(希望者)

7:30:朝食

9:00~11:00:勉強会

11:00~12:00:坂田海岸で貝の採集

12:30 休暇村「館山」で昼食

昼食後、各自解散

出欠席のハガキを同封します。

8月25日までに高三中・高橋信

雄までに返事を下さい。また、近況をお知らせ下さいと皆さんに報告ができます。

海ほたるの採集方法

道具・コーヒー等のふた付きびん

レバー(えさ)、びんに付ける紐

方法・びんのふたに約1cmφの穴をたくさん開ける。

びんに紐(約20m)を付けて、びんの中にえさの「レバー」を入れ、海になげこむ。

持ち帰り・ペットボトルに入れて、生きたまま持ち帰る(32℃より低く)

または、シカゲルで乾燥標本

シカゲルは高橋が用意します。

T S Cの会員の皆様へ

暑さもおさまり、さわやかな季節になりました。会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。9月の宿泊研修会報告と10月の例会の案内をさせていただきます。

1. 9月の宿泊研修会の報告

日時 9月14日(日)～15日(月)

会場 千葉県館山 民宿「浜辺の宿 はさま」

参加者

SE、OH、OS、OM、KM、SH、SM、SH、SO、TN、TM、NA、MJ、MK、AY、YR
以上18人

研修内容

- ①夕食後に、館山・西岬の波佐間にて、ウミホテルの採集をしました。あの青白い発光は何度見ても美しいと思います。
- ②中学校の理科教育推進に向けて……瀬田栄司先生
新学習指導要領における、「指導内容の重点」「指導計画作成上の配慮事項」等を表にまとめてくれました
- ③わくわく理科タイムT Gの活動報告……MJ先生
朝日小学生新聞「わくわく理科タイム」の編集委員会を毎月1回開催
同上の「実験トライ」に掲載する実験を行いながら、各自の知識能力の向上を行う。
興味がある方は、牧野先生に連絡をして、一緒にやりませんか。
- ④花火の科学…… YR先生
理科室にある薬品を使い、簡単にできる線香花火を工夫して紹介してくれました。
- ⑤日野学園の理科の授業ワークシートの紹介……OS先生
授業の進め方、ルーペや顕微鏡の使い方、生物の観察、花の作りなど自作のワークシートの紹介。パソコンを活用して丁寧に作成してあります。
- ⑥地球温暖化防止対策「成金プロジェクト」、わくわく理科タイム「スイカを平等に甘く切り分ける」……TM
志村二中の総合科学部で行っている、藻を使った屋上緑化の紹介。
スイカの種の配列を紹介して、甘く切り分ける方法の紹介
- ⑦渡辺 正教授のインタビューのまとめ……AY
研究者が見た教科書のウソ、元素と原子の違いを説明できるか、粒子どうしが引き合う力などについて渡辺正教授のご意見を記事にしました。
その他、山口先生からは「理科の教育から 最初の授業・最後の授業」。都中理研究部において、先生方が持っている工夫、アイデアを募集して、共有化を図りたい。中学校理科室経営ハンドブックの作成。水とエタノールの混合の実験紹介。が報告されました。
- ⑧3年・エネルギーの移り変わりの指導案……OH
エネルギーの移り変わりを、手回し発電機を改造して、物が落下するときに発電する量を測定する。あわせて発電した電気で豆電球を点灯し、豆電球の直列・並列回路の指導を行う。
- ⑨ジオスペースアドベンチャーの参加報告……OM
カミオカンデ(神岡鉱山茂住坑内の坑道、地底1000mの地底探検イベント)の見学会に参加して、ニュートリノについて紹介する。
- ⑩総合的な学習で科学館(科学未来館)を活用して学習……SO
科学未来館の「来館プログラム」について、実際に行った実例があれば、連絡してほしい。また、SPPの取り組み情報が知りたいそうです。
- ⑪環境教育プログラム(板橋区・エコポリスセンターの活動)の紹介……TN
エコポリスセンターの「環境プログラムバンク」がセンターのホームページに掲載されており自由に活用できます。その中の「荒川・新河岸川 博士になろう」のプログラムを担当した。

会計報告……この場を借りて宿泊研修会の会計報告をします。

収入	宿泊研参加費 13000円×18人	234,000
支出	宿泊代 10125円×18人	182,250
	宿舎にて飲み物代	14,280
	資料代 (館山の貝 1000円×18冊)	18,000
	海での飲み物	3,460
	えさ代	540
	親睦代(3524円、970円)	4,494
	宿舎お土産代	1,000
	支出合計	224,024

収入(234000円) - 支出(224024円) = 9,976円

尚、9976円については、TSCの会計に組み入れて使わせて頂きます。

たいへん多くの方のご参加ありがとうございます。宿泊研修会で報告された項目を書かせて頂きましたが、もし関心がある報告については、発表者に連絡を取って研修を高めて頂きたいと思っております。15日(月)は西崎の浜辺で「館山の貝」を使っての貝殻採集を行いました。

2. 10月定例会の案内

日時 平成20年10月18日(土) 14:30分～

場所 新宿区立新宿中学校(新校舎にて)

〒160-0022

東京都新宿区新宿6丁目

15番22号

電話: 03(3357)6191

FAX: 03(3357)6195

交通 * JR 新宿駅下車
…東口より徒歩15分

* 地下鉄 丸の内線
新宿御苑前駅下車

* 地下鉄 新宿線
新宿三丁目駅下車

* 地下鉄 大江戸線
東新宿駅下車

* 地下鉄 副都心線
東新宿駅下車

内容

①新宿中学校の新校舎見学

②「白神山地」「落合浄化槽」理科ニュース、VTRの発表……新宿中 CT

③その他

3. 会員の皆様をお願いします

来年度より理科と数学は移行期間に入ります。来年度の理科は、3年生で現行80時間から105時間になります。新しい単元として「水溶液とイオン」、「遺伝の規則性と遺伝子」、「月の運動と見え方」が増えます。しかし具体的な内容については、これから発表するそうです。TSCとしては、新しい単元に対応できるように例会で学習会を行い、内容の検討をしたいと考えます。会員の皆様には、教材や指導案等を作って、提案していただくと助かります。

会長の瀬田先生から、参考資料として＜授業研究のための「学習指導案」の書き方について＞の提案がありました。書き方を同封して送ります。

